

ひだまり



2014.11.1

編集・発行 ㊤社会福祉法人日高市社会福祉協議会
日高市ボランティアセンター
〒350-1235 埼玉県日高市大字榎木201番地
(総合福祉センター「高麗の郷」内)
☎042-985-9100 ㊤042-985-1411
E-mail hidakashi-shakyo@hidakashi-shakyo.or.jp
HP <http://www.hidakashi-shakyo.or.jp/>

地域の力で、 災害を乗り越えよう！



詳細は次のページへ



特集 災害時における社協の役割 2・3

事業報告

- ・被災地スタディーツアー in 伊豆大島
- ・あいあいまつり ・福祉教育…………… 4・5

赤い羽根街頭募金にご協力ありがとうございました。… 6

社協からのお知らせ…………… 7

職員募集…………… 8



なぜ社協が災害に取り組みなのか

東日本大震災が発生してから3年半が経過しました。被災地では、復興に向けて着実な歩みを進めている反面、新たな生活課題への対応など、困難な問題も山積しています。

震災後の自然災害に目を向けると、伊豆大島や広島での土石流災害をはじめ、県内では、突風や竜巻、豪雪による自然災害が発生し、私たちの身近なところでも、災害時における対応や生活への不安が高まっています。

そのような中、地域で支え合いの活動を進める社会福祉協議会(社協)の役割への期待が高まっています。今回は、災害時における日高市社協の対応について報告します。

災害とボランティア

大規模災害が発生した場合、日高市社協では、市が設置する災害対策本部等と連携し、すみやかに「災害ボランティアセンター」を設置して、市の内外から応援に来るボランティアの受入や派遣調整を行います。災害によって、地域の機能が大きく低下し、被災者の生活を支える力が不足するので、そこにボランティアの力が必要となります。東日本大震災の際には、84力所の災害ボランティアセンターが開設され、延べ117万人を超えるボランティアが被災地の復興支援活動に参加しました。

日高市社協の取り組み

災害ボランティアセンターを設置、運営するに

あつて、マニュアルを定め、それに基づいた訓



▲総合福祉センター内の側溝にたまった土砂をかき出す訓練。



◀協定を結んだ日高市シルバー人材センターの資材を使用し現場へ

災害対応に対する取り組み

2011年(平成23年)

- 3月11日 東日本大震災が発生
- 6月16日～18日 災害支援ボランティア活動現状把握を目的に宮城県東松島市・石巻市へ職員を調査派遣
- 7月15日～20日 災害相互支援幹事社協(東京都社協)の要請に基づき、福島県新地町災害ボランティアセンター運営支援のため職員派遣
- 8月5日～6日 日高市社協が主催して、災害ボランティアバスパックを開催。宮城県石巻市湊町にて活動。市民22名、職員3名が参加。
- 9月6日 埼玉県社協と災害時相互支援に関する協定書を締結
- 10月1日 第8回あいあいまつりにて東北復興応援企画の実施。以降、毎年開催。

2013年(平成25年)

- 3月29日 日高市災害ボランティアセンター・設置・運営マニュアルの策定
- 同日 公益社団法人日高市シルバー人材センターと災害時の資機材利用に関する応急的な対応に関する協定書の締結
- 9月21日 災害ボランティアセンター立ち上げ・運営訓練を鶴ヶ島市社協と共催で実施。(会場：鶴ヶ島市農業交流センター)

2014年(平成26年)

- 2月24日～25日 埼玉県社協の要請により、2月14日～15日の記録的豪雪による横瀬町災害ボランティアセンターへ職員派遣
- 8月26日～28日 平成25年10月16日の伊豆大島(東京都大島町)土砂災害を教訓とした高校生対象のスタディ・ツアーを主催。
- 9月13日 災害ボランティアセンター運営訓練を日高市会場として初めて実施。



練を実施しています。実際の災害時においては、職員も被災しているおそれがあるため、一般市民や関係機関など、多様な担い手が参加して運営できるような訓練をしています。

他にも、被災地への職員派遣やボランティアバスパック、災害を教訓として活かすためのスタディツアーの実施など、様々な支援活動や啓発活動に取り組んでいます(下表参照)。

このような取り組みの財源は、地域の皆様からの会費や寄付などであり、まさに「地域ぐるみ」の取り組みとなっています。

災害ボランティアセンター 運営訓練を実施!!



▲災害ボランティアバスパックでの様子
(宮城県石巻市)



▲昨年の県内大雪時の活動
(横瀬町社協提供)

9月13日(土)総合福祉センター―高麗の郷において災害ボランティアセンター運営訓練を実施しました。8月30日に埼玉県北部(深谷断層)を震源とするM7.5の地震が発生し、日高市内で震度5強の揺れを観測したことを想定、当日は個人ボランティア、高麗地区民生・児童委員協議会、赤十字奉仕団、猿田区自主防災組織、近隣社協など総勢92名の協力がありました。

大事なことは「平時から」

日高市社協では、社協職員だけが先頭に立ち災害ボランティアセンターを立ち上げるのではなく、一般市民の方と一緒に災害ボランティアセンターを運営していきたいと考えています。そこで、2〜3か月に一度の割合で災害についての話し合いの場「災害ボランティアの会」を開催しております。「住んでいる地域で何かあった時、自分も何か力になりたい」「今までの経験を何かに活かしたい」少しでも興味のある方はぜひ一度話し合いに参加してみませんか?

【問い合わせ先】地域福祉係 0905-91000

伊豆大島



▲仮設住宅



被災現場

※1 仮設住宅へ花の贈呈

大島海洋国際高校の生徒と一緒にプランターに花を植え、仮設住宅にある集会場の周りにプランターを設置しました。災害から一年経った今でも30世帯以上の方が仮設住宅で暮らしています。



※2 かわら版配布

毎月1回、大島社協が取り組んでいる活動と一緒に行いました。被害のあった元町地区のお宅を一軒一軒歩いて周り、「ボランティアセンター便り」をお届けします。安否確認のため顔を見ながら直接手渡しで配りました。



▲被災現場
（元町神立地区）



◀海へ流れた土砂の撤去作業

8/28(木)

9:00

被災者へかわら版配布 ※(2)



13:00

大島観光

16:40

大島岡田港出発

18:25

東京到着



21:00

高麗川駅到着

参加者の声

川越総合高校1年

すが あきえ
須賀 瑛絵 さん



実際に現地に行くとテレビで見たり聞いたりするのは全然違いました。改めて目、耳、肌で感じてわかることがたくさんあり、ここで感じたことを多くの方に伝えることが、これからの私達の役目だと思いました。

福祉教育

日高市社協（日高市ボランティアセンター）では、学校の授業などで、障がい者の方やボランティアによる福祉やバリアフリーなどをテーマとした学習をサポートしています。



▲点字体験



▲車いすについての講話

次回100号記念号には、参加児童の感想を掲載する予定です。

事業報告

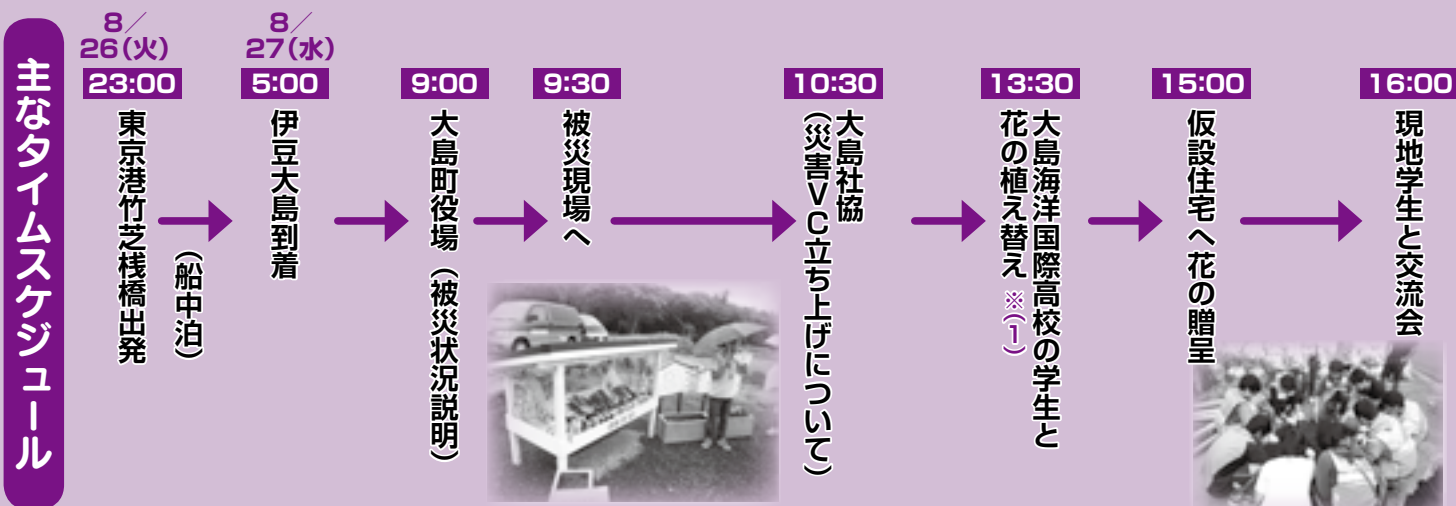
8月 26(火) ~ 8月 28(木)

被災地スタディーツアー in 伊豆大島

伊豆大島（東京都大島町）は、昨年10月の台風26号の豪雨により土砂崩れが発生、死者36名・行方不明者3名の甚大な被害がありました。

被害にあった伊豆大島を訪問し災害に対する意識を高め、現地で求められる活動の体験や現状と課題について学び、被災地の復興に向けた取り組みを応援することを目的に高校生を対象に「被災地スタディーツアー in 伊豆大島」を開催しました。今回は17年ぶりの宿泊事業となりましたが、64名の応募がありその中から12名を選出させていただきました。

伊豆大島に滞在中は全日程が雨となりプログラム変更もありましたが、参加した生徒からは「参加して本当に良かった」「被災現場は想像以上だった」という感想が聞かれました。

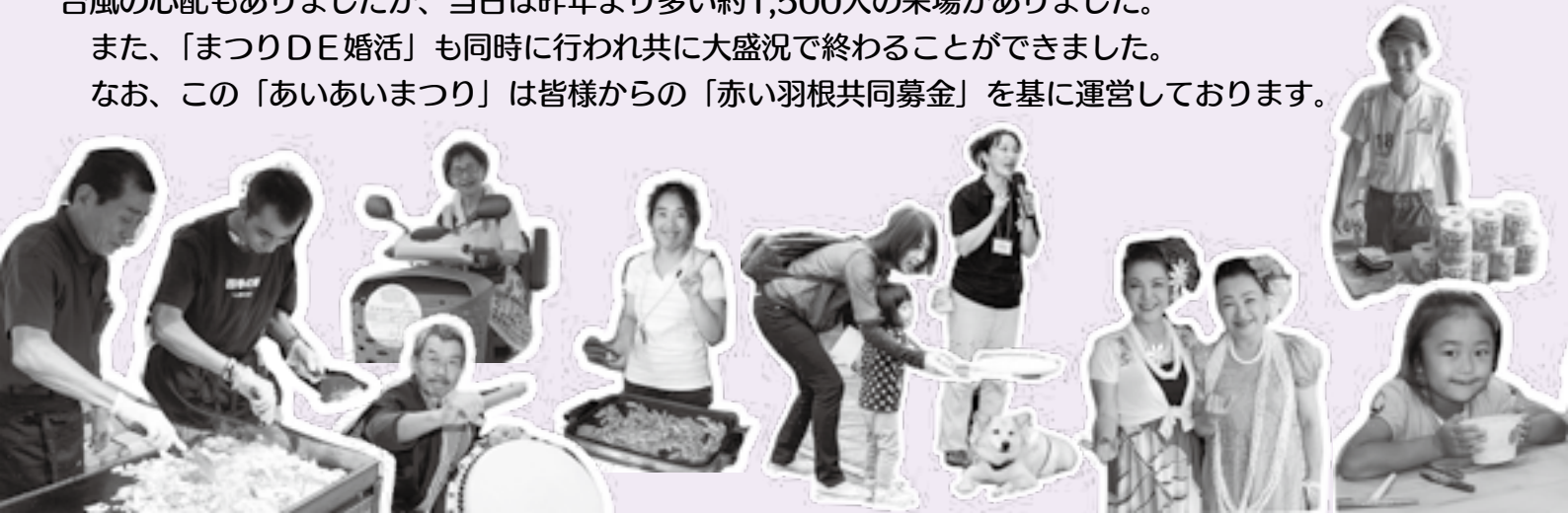


10月4日(土) 第10回 あいあいまつり

福祉・ボランティア活動及び共同募金運動の啓発を目的に「第10回あいあいまつり」を開催しました。台風の心配もありましたが、当日は昨年より多い約1,500人の来場がありました。

また、「まつりDE婚活」も同時に行われ共に大盛況で終わることができました。

なお、この「あいあいまつり」は皆様からの「赤い羽根共同募金」を基に運営しております。



赤い羽根街頭募金にご協力ありがとうございました。



平成26年度 街頭募金協力団体一覧(募金場所)

高麗川地区民生委員・児童委員協議会(高麗川駅)、高麗赤十字奉仕団(高麗地区体育祭・高麗駅)武蔵台中学校(高麗駅)、高萩地区民生委員・児童委員協議会(ベイシアひだかモール店・エコスタいらや高萩店)、高麗地区民生委員・児童委員協議会(JAいるまのあぐれっしゅ日高中央・高麗駅)、高麗中学校(高麗駅・高麗地区体育祭)、(社)ガールスカウト埼玉県第55団(総合福祉センター高麗の郷)、高萩赤十字奉仕団(高萩北地区体育祭・高萩地区体育祭)、高萩中学校(高萩地区体育祭)、こまのさと作業所(JAいるま野あぐれっしゅ日高中央)、日高市手をつなぐ育成会(ヤオコー高麗川店)、高麗川赤十字奉仕団(高根地区体育祭・高麗川地区体育祭)、陶晃山ふれあい工房(ヤオコー高麗川店)、日高市老人クラブ連合会高麗川協議会(ひだかアリーナ)、日高市老人クラブ連合会高萩協議会(高萩小体育館)

赤い羽根共同募金の使い道

- ・カットサービス
 - ・無料法律相談
 - ・共同募金のPR
 - ・心配ごと相談
 - ・金婚の祝い
 - ・児童遊園地遊具整備
 - ・福祉スポーツ大会
 - ・ピアサポート相談
- などに使われます。

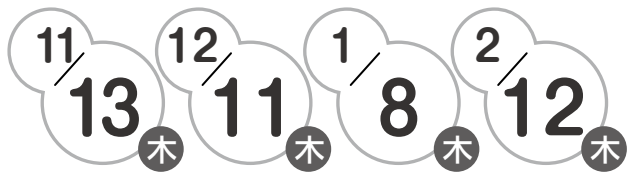
歳末たすけあい
募金

11月1日スタート

H26年度目標額 **5,098,000円**

こちらの募金は以下の事業に使われます。

- ・外出困難な高齢世代へおせち料理を配達
- ・お掃除おたすけ隊事業(年末掃除のお手伝い)
- ・福祉やボランティア活動の普及と啓発を目的としてあいあいまつりの開催
- ・生活環境整備事業(シルバー人材センターによる修繕お手伝い)



- 13:00 ~ 15:00
- 完全予約制となります。予約は2週間前より開始!!

無料法律相談

予約はこちら

TEL 985-9100

会場 総合福祉センター「高麗の郷」

福祉機器



貸出します!!

貸出機器 車いす、松葉杖、歩行器、ポータブルトイレ

対象 市内にお住まいの社協会員世帯(当日入会可)

機 関 最長6ヶ月

料 金 300円

お問い合わせ 地域福祉係 | TEL985-9100

求めています。市民の参加!

日高市ボランティアセンター運営委員会 設置に向けた準備会の委員を公募します

募集人数 8名程度

応募要件 次の3つの要件をすべて満たす人。

- ①18歳以上の人で市内に在住、在勤又は在学の人
- ②ボランティア活動、市民活動に携わっている人で、市民及び団体間のネットワークや関係機関や行政等との協働などに関心がある人
- ③平日日中の会議(月1~2回程度)への参加が可能な人

任 期 運営委員会設置までの期間

報 酬 本会規程により費用弁償を支給

応 募 所定の応募用紙(本会ホームページ及び総合福祉センターで配付)にて、平成26年11月28日(金)までに社協へ提出(必着)

お問い合わせ 地域福祉係 | TEL985-9100

第28回

日高市社会福祉大会

を開催します。

11月22日(土)

12:30~14:30



場 所 日高市総合福祉センター「高麗の郷」

費 用 無料

内 容 1部...地域福祉の推進に貢献された個人・団体の表彰・金婚夫婦のお祝い
2部...歌う遊YOU・華による合唱

お問い合わせ 庶務係 | TEL985-9988



総合福祉センター内の将棋台を修理 街の修理屋さん

おおの かずお
大野 一男さん

毎週のように総合福祉センターで将棋を行っているうちに、汚れが目立つ将棋台を、以前の職を活かし新しくできるのではないかと考え、約半年前から総合福祉センターの将棋台を修理していただいています。「みんなが喜んでくれてとても嬉しい。みんなが使う場所なので今後も続けていきたい」とおっしゃっていました。

一緒に将棋をやっている人からも「清潔感のあるものにしてきて使っていて気持ちいい」と喜ばれています。

寄附受け入れ状況(平成26年8月12日~平成26年9月29日)

寄付者氏名(順不同・敬称略)	金額(円)	寄付者氏名(順不同・敬称略)	金額(円)	寄付者氏名(順不同・敬称略)	金額(円)
猿田区	1,700	日高団地区	56,937	東急こまがわ4区	2,000
むさし野団地区	300	相原区	1,000	小林ヨシ	50,000
唱って楽しもう会	26,504	高萩1区	4,600	高麗川区	1,000
埼玉土建一般労働組合飯能日高支部	32,800	高萩北区	1,600	久保田 昭	500,000
久保区(高麗川)	1,700	こま武蔵台区	18,150	横手台区	26,664
		東急こまがわ2区	1,200	匿名(6件)	85,613



日高市社会福祉協議会

～誰もが住み慣れた地域で安心して
自立した生活が送れるようにする～

職員募集

日高市社会福祉協議会では、次の職員を募集します。

職種 ①一般事務及び社会福祉に従事

採用人数 2名（正規職員）

給与等 当協議会の規定による。

受験資格

- 平成3年4月2日以降に生れた方
- 普通自動車運転免許取得者
- 社会福祉士又は精神保健福祉士の資格を有する人、
社会福祉士又は精神保健福祉士の受験資格を有する人

試験日 筆記・面接試験

筆記試験 平成26年12月14日（日）

面接試験 平成27年1月10日（土）

採用日 平成27年4月1日付

②地域包括支援センター業務に従事

採用人数 1名（正規職員）

給与等 当協議会の規定による。

受験資格

- 昭和60年4月2日以降に生れた方
- 普通自動車運転免許取得者
- 保健師又は地域ケア、地域保健等の経験のある看護師の資格を有する人

試験日 筆記・面接試験

筆記・面接試験 平成26年12月14日（日）

採用日 平成27年3月1日付予定

申込み

平成26年12月5日（金）までに履歴書（写真貼付）を下記へ提出してください。（土、日曜日、祝祭日を除く）

日高市榎木201番地（日高市総合福祉センター内） 日高市社会福祉協議会 庶務係

○受付時間 午前9時から午後5時まで

○郵送での受付は行いません。

問い合わせ 日高市社会福祉協議会庶務係 ☎985-9988

ひだか社協だより「ひだまり」No.99

日高市社会福祉協議会

HP <http://www.hidakashi-shakyo.or.jp>



【編集・発行】

社会福祉法人日高市社会福祉協議会

〒350-1235 埼玉県日高市大字榎木201番地

（総合福祉センター「高麗の郷」内）

TEL 042-985-9100 FAX 042-985-1411

E-mail hidakashi-shakyo@hidakashi-shakyo.or.jp